

危険ブロック塀等安全対策支援事業申請書

年 月 日

小 松 島 市 長 様

(申請者) (〒 ー)

住 所

フリガナ

氏 名

電話番号 ()

年度において、危険ブロック塀等の安全対策を実施したいので、小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

また、当該危険ブロック塀等は、申請者の所有物等であり、撤去等を行う権原を有しておりますが、今後万一問題が生じた場合は、自身の責任で解決します。

申 込 種 別	■ 撤去		
塀等の所在地			
塀等の所有者	氏名		申請者からみた続柄 (□本人・□配偶者・□親・□子・□その他)
	住所	〒 (TEL)	
避難路沿道等 ※受付後に市が記入	小松島市耐震改修促進計画に位置付けた避難路沿道等に存するブロック塀等に □ 該当 □ 非該当		

添付書類

- 1 付近見取図（住宅地図）
- 2 ブロック塀等の位置、延長、高さ及び道路等の幅員を記入した図面（手書きで可）
- 3 撤去前のブロック塀等のカラー写真（全景及び不適合が確認できるもの）
- 4 様式1号別添1又は様式1号別添2のブロック塀等の点検表
- 5 ブロック塀等の所有者の同意書（申請者がブロック塀等の所有者でない場合に限る）

小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱別表第4事業申請時の項のとおり

小松島市長 殿

申請者
住所
氏名

補強コンクリートブロック造の塀の点検表

補助金の申請にあたり、所有（管理）の補強コンクリートブロック造の塀を次のとおり点検しましたので、危険な補強コンクリートブロック造の塀に該当することを確認願います。
なお、点検の結果は、事実に相違ありません。

点検項目		点検内容	点検項目	
			適合	不適合
1	高さ	2.2m以下	はい	いいえ
2	壁の厚さ	高さ2mを超える塀で厚さ15cm未満	いいえ	はい
		高さ2m以下の塀で厚さ10cm未満		
3	鉄筋	壁頂・基礎は横方向に、壁の端部及び隅角部は縦方向に、それぞれ径9mm以上の鉄筋を配置している	はい	いいえ (不明)
		壁内に径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内の間隔で配筋されている	はい	いいえ (不明)
4	控壁 (高さが1.2mを超える塀の場合)	3.4m以内ごとに、鉄筋が入った控壁が塀の高さの1/5以上突出している	はい	いいえ (不明)
5	基礎	丈が35cm以上で根入れ深さが30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある	はい	いいえ (不明)
6	傾き ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
7	ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
判定				
7項目のうち、1つでも不適合がある場合、安全対策が必要			いいえ	はい

市確認欄		
受付印欄	確認対象の補強コンクリートブロック造の塀について、申請者からの点検内容を踏まえ以下のとおり、確認しました。	
	確認結果 (右の該当項目に■又はレ点でチェックすること)	<input type="checkbox"/> 危険な補強コンクリートブロック造の塀(ブロック塀等)に該当します。 <input type="checkbox"/> 危険な補強コンクリートブロック造の塀(ブロック塀等)に該当しません。

鉄筋が入っていない場合は、組積造の塀の点検表を使用してください

様式第 1 号別添 2

年 月 日

小松島市長 殿

申請者
住所
氏名

組積造の塀の点検表

補助金の申請にあたり、所有（管理）の組積造（コンクリートブロック造・れんが造・石造・その他の組積造）の塀を次のとおり点検しましたので、危険な組積造の塀に該当することを確認願います。
なお、点検の結果は、事実と相違ありません。

点検項目		点検内容	点検項目	
			適合	不適合
1	高さ	1.2mを超えている	いいえ	はい
2	壁の厚さ	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上ある	はい	いいえ
3	控壁	4m以内ごとに壁面からその部分における壁の厚さの1.5倍以上突出している、又は壁の厚さが必要寸法の1.5倍以上ある	はい	いいえ
4	基礎	根入れ深さが20cm以上ある	はい	いいえ (不明)
5	傾き ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
6	ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
判定				
6項目のうち、1つでも不適合がある場合、安全対策が必要			いいえ	はい

市確認欄		
受付印欄	確認対象の組積造の塀について、申請者からの点検内容を踏まえ以下のとおり、確認しました。	
	確認結果 (右の該当項目に■又は○点でチェックすること)	<input type="checkbox"/> 危険な組積造の塀 (ブロック塀等)に該当します。 <input type="checkbox"/> 危険な組積造の塀 (ブロック塀等)に該当しません。

事業計画書

年 月 日

小松島市長様

(申請者) (〒)
住 所
フリガナ
氏 名
電話番号 ()

年 月 日付け小住第 号により内定通知を受けた危険ブロック塀等
安全対策支援事業について、次のとおり事業計画を行ったので、小松島市危険ブロック塀
等安全対策支援事業補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて提出します。

1 事業計画

塀等の所在地	小松島市	
事業計画概要	事業選択	工事内容 ※概要を簡条書き、参考図面を添付
	いずれか一つ選択 ■撤去	
工事施工者	本店の所在地 連絡先	〒 (TEL)
	会社名 代表者	(会社名) (氏名)
	担当者	(氏名) (TEL)
	資格 ※いずれかで可	<input type="checkbox"/> 建設業の許可 () 第 号 <input type="checkbox"/> 解体工事業登録 ()
工事監理者	担当者	(氏名) (TEL) (資格)
工事予定期間	(着手) 年 月 日 ~ (完了) 年 月 日	

2 補助対象経費 ※後から、変更事項が生じて補助対象経費が増額となっても、補助金交付額は増額できません。

※記入については、(様式第3号別添)補助金計算表を使用してください。(計算表の提出必要)

区分	費用(税込)	概要
補助対象経費 A 1	円	撤去工事に要する経費
補助対象外経費 B	円	
	円	
総 額	円	
補助金交付申請額	円	(千円未満切り捨て)

3 添付資料 小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱別表第4事業内定後の項の
とおり

様式第3号別添(補助金計算表)

1 危険なブロック塀等撤去支援事業の補助基本額計算表

(1) 見積額から算定する額 _____円 ×(2/3) = 円
↑補助対象経費 A1

(2) 基準額
ブロック塀等の長さ _____m ×80千円/m= 円

(1)と(2)のいずれか少ない額 円 …①

上限の金額 133,000 円 …②

①と②のいずれか少ない額 円

↓

千円未満を切捨てた額 円 = 補助金交付申請額

補助金交付変更申請書

年 月 日

小 松 島 市 長 様

(申請者) (〒 ー)

住 所

フリガナ

氏 名

電話番号 ()

年 月 日付け 第 号により補助金交付決定の通知を受けた
年度危険ブロック塀等安全対策支援事業の内容を次のとおり変更し、補助金
円の交付を受けたいので、小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業
補助金交付要綱第11条の規定により申請します。

記

1 変更の理由

変更前：

変更後：

2 添付書類

小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱別表第4 補助金交付変更
申請時の項のとおり

完了実績報告書

年 月 日

小 松 島 市 長 様

(申請者) (〒 ー)

住 所

フリガナ

氏 名

電話番号 ()

年 月 日付け小松島市住指令第 号により補助金交付決定の通知を受けた 年度危険ブロック塀等安全対策支援事業を次のとおり完了したので、小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱第13条の規定により、その実績を報告します。

記

1 事業期間

(着手) 年 月 日 ～ (完了) 年 月 日

2 添付書類

(1) 補助金精算書（様式第8号）

(2) 工事契約書の写し

(3) 工事代金領収書の写し

※見積書から変更がある場合は、補助対象経費の内容が分かる内訳書

※受領委任の場合は、工事代金から補助金を差し引いた金額の領収書の写し

(4) 工事写真（完成・しゅん工後）、産業廃棄物管理票（マニフェスト）E票の写し

小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱別表第4完了実績報告時の項のとおり

補助金精算書

年 月 日

次のとおり精算致します。

工 事 施 工 者	本 店 の 所 在 地 連 絡 先	〒 (TEL)
	会 社 名 代 表 者	(名称) (役職) (氏名)
	担 当 者	(氏名) (TEL)
	資 格 ※いずれかで可	<input type="checkbox"/> 建設業の許可 () 第 号 <input type="checkbox"/> 解体工事登録 ()
工 事 監 理 者	担 当 者	(氏名) (TEL) (資格)
精 算 内 容 (税込)	補 助 対 象 経 費 A 1 (撤去工事に要する経費)	円
		円
	補 助 対 象 外 経 費 B	円
	総 費 用 (A 1 + + B)	円
	補 助 金 交 付 申 請 額 (千円未満切り捨て)	円

※補助対象金額の内容が分かる内訳書を添付すること。(見積書から変更がある場合)

補助金請求書

年 月 日

小 松 島 市 長 様

(申請者) (〒 -)
 住 所
 フリガナ
 氏 名
 電話番号 ()

次の補助金について、小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱第16条の規定により請求します。

摘 要	
補 助 事 業 名	年度危険ブロック塀等安全対策支援事業
補 助 指 令 金 額	金 円
補 助 指 令 年 月 日	年 月 日
補 助 指 令 番 号	小松島市住指令第 号
補助額 (今回請求額)	金 円
請 求 区 分	1 精 算

口座振込先	
金融機関名 ()	店舗名 ()
預金種別 (1 普通 2 当座 9 その他)	
口座番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (右づめ)
口座名義 (カタカナ書き)	()

※債権者コード

添付書類

- ・額の確定通知書の写し

補助金受領委任払請求書

年 月 日

小 松 島 市 長 様

(申請者) (〒 -)
 住 所
 フリガナ
 氏 名
 電話番号 ()

次の補助金について、小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱第16条の規定により請求します。

なお、この請求による補助金の受領に係る権限については、次の者に委任します。

受 任 者	
事務所（事業所）名	
代 表 者	
所 在 地	

摘 要	
補 助 事 業 名	年度危険ブロック塀等安全対策支援事業
補 助 指 令 金 額	金 円
補 助 指 令 年 月 日	年 月 日
補 助 指 令 番 号	第 号
補助額（今回請求額）	金 円
請 求 区 分	1 精 算

口座振込先								
金融機関名 ()	店舗名 ()							
預金種別 (1 普通 2 当座 9 その他)								
口座番号	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr></table> (右づめ)							
口座名義 (カタカナ書き)	()							

※債権者コード

添付書類

- ・額の確定通知書の写し

様式第 1 2 号 (第 1 8 条関係)

消費税等仕入控除税額報告書

年 月 日

小松島市長 様

(申請者) (〒 _____)

住 所

フリガナ

氏 名

電 話 (_____)

年 月 日付け 第 _____ 号により額の確定通知があった _____ 年度小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業について、小松島市危険ブロック塀等安全対策支援事業補助金交付要綱第 1 8 条の規定により、次のとおり報告します。

- | | | |
|---|------------------------------------|---|
| 1 | 補助金額 (額の確定額) | |
| | 金 | 円 |
| 2 | 補助金の確定時における消費税等仕入控除税額 | |
| | 金 | 円 |
| 3 | 消費税額及び地方消費税額の確定に伴う補助金に係る消費税等仕入控除税額 | |
| | 金 | 円 |
| 4 | 補助金返還相当額 (3 - 2) | |
| | 金 | 円 |